1

2

山梨県甲州市　T邸

自然豊かな郊外で叶えた平屋の家

設計・施工＝(有)高橋建築舎－大工集団くじらぐみ－

写真＝畑 耕　文＝金子哲司

甲州市の市街地から
同市の緑豊かなエリアへ移り住む
ことを決めたTさん一家。
木組の伝統工法の技術と自然素材
にこだわる高橋建築舎とともに
理想の住まいを完成させた。

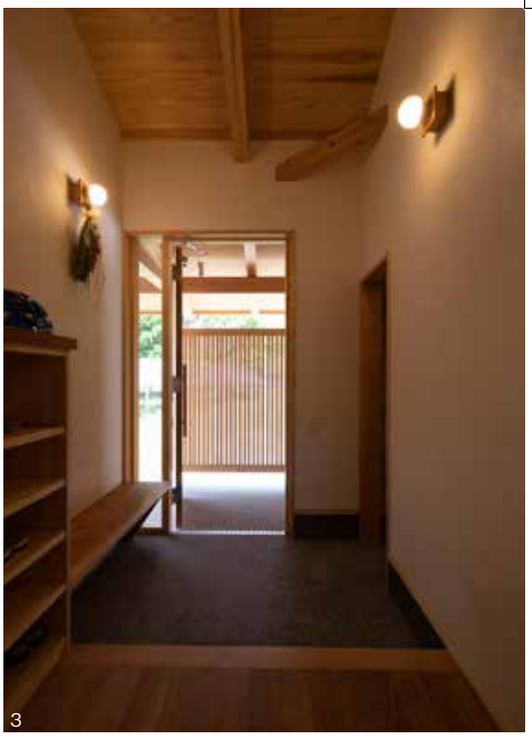
木のぬくもりに包まれた住まい

周囲を山々が囲む自然豊かな地に建つT邸。くの字型の形状が印象的な平屋建ての中へ入ると、開放感たっぷりのリビング・ダイニングが広がり、目線を上げると十字に交差する杉の梁が存在感を示す。

2021年10月に完成したばかりのこの家に暮らしているのは、

13_TU③高橋建築舎_0801.indd 74　2022/08/01 11:19

5


3

6

4

1くの字型のデザインが特徴的なT邸。
2北側外観。　3広々とした玄関。右はシューズクロークへとつながる。　4開放感あふれるLDKで、のびのびとした家族の時間を過ごす。　5玄関ホールからLDKを見る。正面に設置しているのは、イタリアのメーカー「Ravelli」製のペレットストーブ。
6南側に面した大開口から差し込む光がLDKを心地よい明るさにする。

Tさん夫妻と3歳のお子さん。もともと、甲州市の市街地にあるアパートに暮らしていた夫妻は、子どもの誕生をきっかけに家づくりを決意した。「いずれは自分たちの家をもちたいと考えていました。新たな住まいは、子育てにも適した環境がよいと思い、市内の土地を探して出会ったのがこの土地です」（ご主人）。

設計・施工を担当したのは、奥さんの両親が営む工務店・高橋建築舎。同社が擁する「大工集団くじらぐみ」では、自然素材と大工の手仕事にこだわり、地域に根ざした家づくりを行っている。「幼い頃から両親の仕事を見ていたことや自然素材の心地よさを感じていたので、私たちの住まいも、やはり木の家がよいと思い両親に依頼することを決めました」（奥さん）。

夫妻が家づくりのコンセプトとして挙げたのは、木のぬくもりに包まれた平屋の家。「私が生まれ育ったのが平屋だったことや、将来的に子どもが独立し、夫婦二人暮らしになった時のことを考慮し、上下の移動のない平屋を希望しました」（ご主人）。

夫妻のコンセプトに対して、高橋建築舎の代表・高橋敦さんは敷

13_TU③高橋建築舎_0801.indd 75　2022/08/01 11:19

2

1

5

3

4

1子ども部屋。　2木の香りに満ちた落ち着きのある寝室。　3塗りぐるみと呼ばれる手法を用いた出窓。　4床柱にはカエデを、框にはケヤキを使っている。　5大工と左官職人の伝統技術が宿る和モダンな雰囲気のある和室。

地形状を考慮したプランを作成した。「変形の敷地に対して、くの字に曲げた形状にすることで、採光をしっかりと確保できる間取りが実現できました」（高橋さん）。

光と風が通り抜ける心地よいＬＤＫ

間取りについては、使い勝手のよい生活動線を希望したという奥さん。「こちらからは細かなリクエストをしなかったのですが、水まわりやパントリーへのアクセスなど使い勝手のよさを考慮した動線を確保してくれました」と振り返る。

高橋建築舎とともに理想を実現させたＴ邸。南側に面した大開口を設けたＬＤＫには、心地よい光と風が通り抜ける。「開放感があり、とても居心地がよいです。仕事から家に帰ると、本当に落ち着きますね」とご主人。一方、奥さんも「冬でも、日中は床暖房だけで快適に過ごすことができました。子どもも裸足で走り回っていましたね」と微笑む。

今後は庭づくりやゲストを迎えてのＢＢＱなどを楽しんでいきたいというＴさん夫妻。これからもこの家とともに家族の豊かな思い出が紡がれていくことだろう。

13_TU③高橋建築舎_0801.indd 76　2022/08/01 11:19

10

9

7

6

8

11

木のぬくもりに包まれて家族団らんの時を過ごす

6・7木目の美しい太鼓梁や緻密な組み木など随所に職人の技が光る伝統工法により仕上げられた車庫。 8Tさん一家と高橋建築舎・高橋敦さん、高橋晃子さん。
9室内干しもできるように設置した洗濯室。
10シンプルながらも可愛らしい雰囲気のある手洗いスペース。 11敷地内に新たに造作された車庫。「太鼓梁を曲げて強度のある厚みを出しています」（高橋さん）。

国産木材使用量

㈲高橋建築舎： 28.55㎥

一般工務店： 8.52㎥

二酸化炭素固定量

㈲高橋建築舎： 16.76t-CO_2

一般工務店： 5.01t-CO_2

所在地：甲州市大和町　家族構成：夫婦＋子ども1人
敷地面積：545㎡
延床面積：125.07㎡（1階125.07㎡ ※車庫面積：別棟37.2㎡）
竣工：2021年10月（工期2020年12月～2021年9月）
設計：高橋建築舎設計室　連絡先：☎ 0551-38-8151
施工：㈲高橋建築舎
構造形式：木造軸組工法
主な外部仕上げ：
　屋根＝ガルバリウム鋼板
　軒天井＝スギ
　外壁＝珪砂漆喰、玄関周辺：カラマツ板、目打板留め
主な内部仕上げ：
　天井＝スギ野地板現し　壁＝珪砂漆喰塗り
　床＝クリ床材15mm（下地ヒノキ45mm）

13_TU③高橋建築舎_0801.indd 77　2022/08/01 11:19